

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成30年10月2日

改善対策届出番号	556	改善対策開始日	平成30年10月3日	
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819</td> </tr> </table>			問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819
問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819				
不具合の部位（部品名）	走行装置(前輪ホイール、後輪ホイール)			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前輪及び後輪ホイールのリム部の塗装が不適切なため、タイヤ組み付け時にタイヤのビード部とホイールの密着性が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、タイヤの空気圧が低下し、操縦安定性及び走行安定性を損なうおそれがある。			
改善対策の内容	全車両、前輪及び後輪ホイールアッセンブリを対策品に交換する。			
不具合件数	8件	事故の有無	なし	
発見の動機	社内からの情報による			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	2BJ-SED8J	「シグナスX XC125SR」	SED8J-001721～SED8J-003124 平成29年7月4日～平成29年9月12日	1,328台	モビスターヤマハ モトGPエディション
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年7月4日～平成29年9月12日	(計1,328台)	

(備考) 改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。